

第23回センシングフォーラム 計測部門大会～

センシング技術の新たな展開と融合 報告

10月2-3日に EPOCHAL TSUKUBA(つくば国際会議場)にて、第23回センシングフォーラムが行われ、「温度計測」の2セッションを温度計測部会にて提案し、温度と湿度に関する9件の講演が行われました。各セッションの下記の通りです。

「温度計測」(1) : 司会 相沢宏明(東洋大)

- ・ 高温湿度用の定量ポンプ加湿方式の湿度発生装置／○松田俊樹, 齋藤純, 角谷聡, 秋元攻, 鈴木康夫(チノー)
- ・ NMIJ における小型亜鉛点黒体の長期安定性／○馬菜娜, 佐久間史洋(産総研)
- ・ 気中で使用する温度計のための校正方法の検討／○小平和明(日本電気計器検定所)
- ・ 高温における R 及び S 熱電対の不均質特性の調査／○佐藤弘康(日本電気計器検定所)
- ・ Au/Pt 熱電対のドリフト・不均質特性／○及川英明(チノー), 後藤昌彦(玉川大学)

「温度計測」(2) : 司会 清水孝雄(チノー)

- ・ 蛍光温度計センサ材料の探索と評価／○勝亦徹, 清川結香, 森田健太郎, 狩野夢美, 相沢宏明, 小室修二, 森川滝太郎(東洋大)
- ・ 透過特性を利用したシリコンウエハの温度計測法／○品川亮, 井内徹(東洋大)
- ・ 酸化膜付半透明体 Si ウエハの放射測温法／○池田義和, 井内徹(東洋大)
- ・ ハイブリッド型表面温度センサー／○平加健介, 井内徹(東洋大)